2016年3月期 決算説明会

2016年5月11日

宝ホールディングス株式会社

本日の内容

Ⅰ. 2016年3月期業績概況 と 2017年3月期業績予想

（発表者：取締役　木村 睦）

1. 2016年3月期　業績概況　　＜宝ホールディングス連結、宝酒造グループ＞
2. 2017年3月期　業績予想　　＜宝ホールディングス連結、宝酒造グループ＞
3. 2016年3月期　業績概況 および 2017年3月期業績予想　＜宝ヘルスケア＞

Ⅱ. 事業戦略

（発表者：代表取締役社長　柿本 敏男）

1. 中期経営計画レビュー　＜宝ホールディングス連結＞
2. 中期経営計画レビュー　＜宝酒造グループ＞
3. 2017年3月期の事業戦略　＜宝酒造グループ＞
4. 2017年3月期の事業戦略　＜宝ヘルスケア＞
5. 企業価値向上に向けた取り組み

＜参考資料＞宝HLD連結_包括利益計算書、2017年3月期第2Q累計業績予想、為替前提　等

1．2016年3月期 業績概況

2016年3月期　宝ホールディングス（連結）実績

（百万円）

損益計算書（売上高～営業利益）	16/03期 実績	前期比 増減	前期比 率(%)	11月計画比 増減	11月計画比 率(%)
宝酒造グループ	192,025	＋1,936	＋1.0	▲ 5,474	▲ 2.8
タカラバイオグループ	29,729	＋3,759	＋14.5	＋729	＋2.5
宝ヘルスケア	1,865	＋213	＋12.9	▲ 34	▲ 1.8
その他	1,744	▲ 35	▲ 2.0	＋144	＋9.0
売上高	225,364	＋5,873	＋2.7	▲ 4,635	▲ 2.0
売上原価	135,868	＋1,477	＋1.1	▲ 3,131	▲ 2.3
売上総利益	89,495	＋4,396	＋5.2	▲ 1,504	▲ 1.7
運送費	8,682	＋366	＋4.4	▲ 117	▲ 1.3
広告宣伝費	3,365	▲ 291	▲ 8.0	▲ 34	▲ 1.0
販売促進費	33,471	＋653	＋2.0	▲ 528	▲ 1.6
研究開発費	4,608	＋854	＋22.8	▲ 291	▲ 5.9
管理費、その他	27,686	＋2,229	＋8.8	▲ 913	▲ 3.2
販売費及び一般管理費	77,815	＋3,811	＋5.2	▲ 1,884	▲ 2.4
宝酒造グループ	8,410	＋569	＋7.3	▲ 89	▲ 1.1
タカラバイオグループ	2,667	＋364	＋15.8	＋317	＋13.5
宝ヘルスケア	64	＋26	＋68.7	＋4	＋7.5
その他	538	▲ 375	▲ 41.1	＋148	＋38.2
営業利益	11,680	＋584	＋5.3	＋380	＋3.4

2016年3月期　宝ホールディングス（連結）実績

（百万円）

損益計算書（営業利益～経常利益）	16/03期 実績	前期比 増減	前期比 率(%)	11月計画比 増減	11月計画比 率(%)
営業利益	11,680	＋584	＋5.3	＋380	＋3.4
受取利息	301	＋35	＋13.2		
受取配当金	446	＋21	＋4.9		
受取利息・配当金	747	＋56	＋8.1	＋47	＋6.8
持分法投資利益	334	＋167	＋100.9		
その他	748	＋128	＋20.7		
その他営業外収益	1,082	＋296	＋37.6	＋382	＋54.7
営業外収益	1,830	＋352	＋23.8	＋430	＋30.7
支払利息	185	＋1	＋1.0		
社債利息	261	▲ 24	▲ 8.7		
支払利息	447	▲ 23	▲ 4.9	▲ 52	▲ 10.5
為替差損	50	▲ 9	▲ 16.0		
その他	172	▲ 42	▲ 19.9		
その他営業外費用	223	▲ 52	▲ 19.1	＋23	＋11.8
営業外費用	671	▲ 75	▲ 10.1	▲ 28	▲ 4.1
経常利益	12,840	＋1,012	＋8.6	＋840	＋7.0

2016年3月期　宝ホールディングス（連結）実績

（百万円）

損益計算書（経常利益～当期純利益）	16/03期 実績	前期比 増減	前期比 率(%)	11月計画比 増減	11月計画比 率(%)
経常利益	12,840	＋1,012	＋8.6	＋840	＋7.0
投資有価証券売却益	273	＋23	＋9.5		
その他	79	＋14	＋21.9		
特別利益	353	＋38	＋12.1	▲ 46	▲ 11.7
固定資産除売却損	311	＋10	＋3.6		
その他	332	▲ 55	▲ 14.2		
特別損失	644	▲ 44	▲ 6.4	▲ 55	▲ 7.9
税金等調整前当期純利益	12,548	＋1,095	＋9.6	＋848	＋7.3
法人税等	4,778	▲ 309	▲ 6.1	＋478	＋11.1
非支配株主に帰属する当期純利益	713	＋54	＋8.3	▲ 286	▲ 28.6
親会社株主に帰属する当期純利益	7,055	＋1,349	＋23.6	＋655	＋10.2

2016年3月期　宝ホールディングス（連結）実績

（百万円）

貸借対照表（資産の部）	15/03期末	16/03期末	増減
流動資産	160,653	159,073	▲ 1,579
現金及び預金	41,296	38,386	▲ 2,909
受取手形及び売掛金	54,617	53,602	▲ 1,015
有価証券	27,022	28,238	1,215
たな卸資産	32,800	34,218	1,417
その他	4,915	4,627	▲ 287
固定資産	103,785	94,179	▲ 9,605
有形固定資産	53,085	53,065	▲ 0
無形固定資産	12,358	11,010	▲ 1,347
のれん	8,071	6,975	▲ 1,096
その他	4,286	4,035	▲ 251
投資その他資産	38,342	30,103	▲ 8,238
投資有価証券	32,900	24,747	▲ 8,153
その他	5,441	5,356	▲ 0
資産合計	264,438	253,253	▲ 11,185

貸借対照表（負債・資本の部）	15/03期末	16/03期末	増減
流動負債	54,877	47,648	▲ 7,229
支払手形及び買掛金	15,680	15,201	▲ 479
借入金・社債	10,292	4,994	▲ 5,297
その他	28,904	27,452	▲ 1,452
固定負債	51,156	49,456	▲ 1,700
借入金・社債	30,334	30,255	▲ 0
その他	20,821	19,201	▲ 1,620
負債合計	106,034	97,104	▲ 8,929
株主資本合計	115,132	118,830	3,698
資本金・資本剰余金	16,422	15,105	▲ 1,316
利益剰余金	108,647	113,663	5,016
自己株式	▲ 9,937	▲ 9,938	▲ 1
その他包括利益累計額	16,791	11,555	▲ 5,235
非支配株主持分	26,481	25,762	▲ 718
純資産合計	158,404	156,148	▲ 2,255

2016年3月期　宝ホールディングス（連結）実績

（百万円）

キャッシュフロー計算書	15/03期 実績	16/03期 実績	増減
営業キャッシュ・フロー	9,545	10,373	828
税金等調整前純利益	11,453	12,548	1,095
減価償却費等	5,425	6,000	574
運転資本の増減	▲ 940	▲ 3,229	▲ 2,289
法人税等の支払額	▲ 7,362	▲ 4,664	2,698
その他	969	▲ 281	▲ 1,250
投資キャッシュ・フロー	▲ 10,253	▲ 10,864	▲ 610
有形・無形固定資産の取得	▲ 8,457	▲ 5,743	2,714
その他	▲ 1,796	▲ 5,121	▲ 3,325
フリー・キャッシュフロー	▲ 708	▲ 490	217
財務キャッシュ・フロー	6,819	▲ 9,482	▲ 16,301
有利子負債の増減	9,323	▲ 5,097	▲ 14,421
配当金の支払額	▲ 2,214	▲ 2,014	200
子会社の取得	―	▲ 2,022	▲ 2,022
その他	▲ 290	▲ 348	▲ 0
現金及び現金同等物為替換算差額	2,030	▲ 240	▲ 2,270
現金及び現金同等物増減	8,140	▲ 10,212	▲ 18,353
現金及び現金同等物期首残高	34,608	42,749	8,140
現金及び現金同等物期末残高	42,749	32,536	▲ 10,212

2016年3月期　宝酒造グループ実績

（百万円）

	16/03期 実績	前期比 増減	前期比 率(%)	11月計画比 増減	11月計画比 率(%)
焼酎	59,376	▲ 4,207	▲ 6.6	▲ 2,123	▲ 3.5
清酒	24,736	▲ 183	▲ 0.7	▲ 2,563	▲ 9.4
ソフトアルコール飲料	27,815	＋1,918	＋7.4	▲ 384	▲ 1.4
その他酒類	14,170	＋678	＋5.0	▲ 329	▲ 2.3
本みりん	15,104	＋534	＋3.7	▲ 295	▲ 1.9
その他調味料	9,314	＋399	＋4.5	＋14	＋0.2
原料用アルコール等	7,197	▲ 239	▲ 3.2	▲ 102	▲ 1.4
海外日本食材卸	20,668	＋3,029	＋17.2	＋368	＋1.8
その他	13,641	＋6	＋0.0	▲ 58	▲ 0.4
売上高	192,025	＋1,936	＋1.0	▲ 5,474	▲ 2.8
売上原価	120,886	＋195	＋0.2	▲ 4,113	▲ 3.3
売上総利益	71,138	＋1,740	＋2.5	▲ 1,361	▲ 1.9
運送費	7,924	＋336	＋4.4	▲ 75	▲ 0.9
広告宣伝費	2,824	▲ 299	▲ 9.6	▲ 75	▲ 2.6
販売促進費	32,405	＋586	＋1.8	▲ 594	▲ 1.8
研究開発費	329	▲ 10	▲ 3.2	▲ 70	▲ 17.7
管理費、その他	19,244	＋558	＋3.0	▲ 455	▲ 2.3
販売費及び一般管理費	62,728	＋1,171	＋1.9	▲ 1,271	▲ 2.0
営業利益	8,410	＋569	＋7.3	▲ 89	▲ 1.1

2016年3月期　宝酒造グループ実績

（百万円）

宝酒造グループ営業利益増減要因	対前期増減	増減内容
宝酒造（単体）の売上総利益の増減	+286	数量差▲879、単価差+1,165 （うち、売上原価のコストダウン+1,037） ＜主な内訳＞ 焼酎▲1,483（数量差▲1,449、単価差▲33） 清酒▲228（数量差▲286、単価差+58） ソフトアルコール飲料+796（数量差+760、単価差+35） 本みりん+289（数量差+219、単価差+69）
宝酒造（単体）の販売費及び一般管理費の増減	▲ 635	＜主な内訳＞ 運送費の増加▲164、広告宣伝費の減少+298、 販売促進費の増加▲743
宝酒造（単体）営業利益の増減	▲ 349	
宝酒造グループ子会社の営業利益の増減	+919	海外日本食材卸会社+90　※のれん等償却後 （フーデックス+81、コミンポート+108、タザキ▲99） その他の海外子会社+410 国内子会社+428 連結消去等▲10
宝酒造グループ営業利益の増減	+569	

※利益の増加要因を「＋」、減少要因を「▲」で表示

2016年3月期　宝酒造グループ実績

（百万円）

宝酒造グループ営業利益増減要因	対11月計画増減	増減内容
宝酒造（単体）の売上総利益の増減	▲ 1,745	数量差▲983、単価差▲761 （うち、売上原価のコストダウン+268）
宝酒造（単体）の販売費及び一般管理費の増減	1,191	＜主な内訳＞ 運送費の減少+86、販売促進費の減少+349、 管理費その他の減少+627
宝酒造（単体）営業利益の増減	▲ 553	
宝酒造グループ子会社の営業利益の増減	+463	海外日本食材卸会社+34　※のれん等償却後 （フーデックス▲29、コミンポート+59、タザキ+4） その他の海外子会社+88 国内子会社+42 連結消去等+297
宝酒造グループ営業利益の増減金額	▲ 89	

※利益の増加要因を「＋」、減少要因を「▲」で表示

2. 2017年3月期　業績予想

2017年3月期　宝ホールディングス（連結）業績予想

（百万円）

損益計算書（売上高～営業利益）	17/03期 通期予想	前期比 増減	前期比 率(%)
宝酒造グループ	197,000	＋4,974	＋2.6
タカラバイオグループ	31,000	＋1,270	＋4.3
宝ヘルスケア	2,000	＋134	＋7.2
その他	2,000	＋255	＋14.7
売上高	232,000	＋6,635	＋2.9
売上原価	138,500	＋2,631	＋1.9
売上総利益	93,500	＋4,004	＋4.5
運送費	9,100	＋417	＋4.8
広告宣伝費	3,300	▲ 65	▲ 1.9
販売促進費	35,000	＋1,528	＋4.6
研究開発費	5,000	＋391	＋8.5
管理費、その他	29,100	＋1,413	＋5.1
販売費及び一般管理費	81,500	＋3,684	＋4.7
宝酒造グループ	8,700	＋289	＋3.4
タカラバイオグループ	2,700	＋32	＋1.2
宝ヘルスケア	110	＋45	＋70.5
その他	489	▲ 48	▲ 9.1
営業利益	12,000	＋319	＋2.7

2017年3月期　宝ホールディングス（連結）業績予想

（百万円）

損益計算書（営業利益～当期純利益）	17/03期 通期予想	前期比 増減	前期比 率(%)
営業利益	12,000	＋319	＋2.7
受取利息・配当金	600	▲ 147	▲ 19.7
その他営業外収益	1,000	▲ 82	▲ 7.6
営業外収益	1,600	▲ 230	▲ 12.6
支払利息	500	＋52	＋11.7
その他営業外費用	250	＋26	＋11.8
営業外費用	750	＋78	＋11.7
経常利益	12,850	＋9	＋0.1
特別利益	150	▲ 203	▲ 57.5
特別損失	400	▲ 244	▲ 38.0
税金等調整前当期純利益	12,600	＋51	＋0.4
法人税等	4,850	＋71	＋1.5
非支配株主に帰属する当期純利益	670	▲ 43	▲ 6.1
親会社株主に帰属する当期純利益	7,080	＋24	＋0.3

2017年3月期　宝ホールディングス（連結）業績予想

＜中期経営計画の財務方針＞
健全な財務体質を維持しながら、資本効率を意識し、利益成長のための重点戦略への積極的な投資と、適切な株主還元を実施する

	14/03 実績	15/03 実績	16/03 実績	17/03 予想
連結営業利益	9,490	11,096	11,680	12,000
1株あたり配当金（円）	11.0（うち特別配2円）	10.0	12.0（うち記念配1円）	12.0
配当総額	2,213	2,012	2,414	2,414
みなし配当性向＊	37.6%	28.3%	30.9%	29.2%
自己株式取得	1,521	-	-	-
ROE	9.3%	4.5%	5.4%	5.4%

＜*みなし配当性向＞

$$\frac{\text{配当総額}}{\text{連結営業利益} \times (1-\text{法定実効税率})} \fallingdotseq 30\%$$

2017年3月期　宝酒造グループ　業績予想

（百万円）

	17/03期 通期予想	前期比 増減	前期比 率(%)
焼酎	56,300	▲ 3,076	▲ 5.2
清酒	26,800	＋2,063	＋8.3
ソフトアルコール飲料	30,800	＋2,984	＋10.7
その他酒類	14,400	＋229	＋1.6
本みりん	16,400	＋1,295	＋8.6
その他調味料	9,800	＋485	＋5.2
原料用アルコール等	6,800	▲ 397	▲ 5.5
海外日本食材卸	22,300	＋1,631	＋7.9
その他	13,400	▲ 241	▲ 1.8
売上高	197,000	＋4,974	＋2.6
売上原価	122,900	＋2,013	＋1.7
売上総利益	74,100	＋2,961	＋4.2
運送費	8,300	＋375	＋4.7
広告宣伝費	2,700	▲ 124	▲ 4.4
販売促進費	33,900	＋1,494	＋4.6
研究開発費	400	＋70	＋21.6
管理費、その他	20,100	＋855	＋4.4
販売費及び一般管理費	65,400	＋2,671	＋4.3
営業利益	8,700	＋289	＋3.4

為替レート

（単位：円）	16/03期（15年1月-12月）実績	17/03期（16年1月-12月）予想
ドル	121.11	119.00
ポンド	185.20	182.00
ユーロ	134.31	132.00
元	19.23	18.70
ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙﾄﾞﾙ	88.25	85.00

2017年3月期　宝酒造グループ　業績予想

（百万円）

宝酒造グループ営業利益増減要因	対前期増減	増減内容
宝酒造（単体）の売上総利益の増減	+2,584	数量差+1,672、単価差+911 （うち、売上原価のコストダウン+150） ＜主な内訳＞ 焼酎▲1,089（数量差▲1,338、単価差+249） 清酒+905（数量差+890、単価差+14） ソフトアルコール飲料+1,820（数量差+1,277、単価差543） 本みりん+715（数量差+662、単価差+53）
宝酒造（単体）の販売費及び一般管理費の増減	▲ 2,198	＜主な内訳＞ 運送費の増加▲323、販売促進費の増加▲1,158、 管理費その他の増加▲719
宝酒造（単体）営業利益の増減	+385	
宝酒造グループ子会社の営業利益の増減	▲ 95	海外日本食材卸会社+15　※のれん等償却後 （フーデックス+68、コミンポート+25、タザキ▲79） その他の海外子会社+65 国内子会社▲7 連結消去等▲168
宝酒造グループ営業利益の増減	+289	

※利益の増加要因を「＋」、減少要因を「▲」で表示

3. 2016年3月期 業績概況および 2017年3月期業績予想

宝ヘルスケア

宝ヘルスケア　2016年3月期実績　および　2017年3月期　業績予想

（単位：百万円）	16/03期 実績	前期比 増減	前期比 率(%)	11月計画比 増減	11月計画比 率(%)
売　上　高	1,865	+ 213	+ 12.9	▲ 34	▲ 1.8
営　業　利　益	64	+ 26	+ 68.7	+ 4	+ 7.5

（単位：百万円）	17/03期 通期予想	前期比 増減	前期比 率(%)
売　上　高	2,000	+ 134	+ 7.2
営　業　利　益	110	+ 45	+ 70.5

➢ **2016年3月期 実績**

- ガゴメ昆布「フコイダン」シリーズ売上高　：　前期比 +13.7%　　11月計画比 ▲4.9%
- ボタンボウフウ「イソサミジン」売上高　　：　前期比 +53.1%　　11月計画比 ▲13.3%
- 化粧品等のOEM受託製品が大幅増

➢ **2017年3月期業績予想**

- 「フコイダン」「イソサミジン」を中心に、エビデンスデータを重視した研究広告を行い、通販売上高の拡大を図る

Ⅱ．事業戦略

1．中期経営計画レビュー

宝ホールディングス連結

宝グループ中期経営計画2016_概要

基本方針	「宝グループ・ビジョン2020」の実現に向けて、 国内では収益力の向上、海外では事業の拡大・伸長に取り組むとともに、 バイオ事業の成長加速により、環境変化に強いバランスのとれた事業構造に変革していく
定量目標	2017年3月期　宝グループ連結　　売上高 2,300億円以上　営業利益 120億円以上 海外売上高比率 16%以上

事業戦略

宝酒造グループ	技術で差異化された商品の開発・育成により、国内事業の収益力を向上させるとともに、海外日本食材卸網を積極的に拡大し、海外事業を大きく伸長させる
タカラバイオグループ	再生・細胞医療分野へ戦略的な投資を行い、バイオ事業の成長を加速させる
宝ヘルスケア	ダイレクトマーケティングを通じて、健康食品事業の成長を加速させる

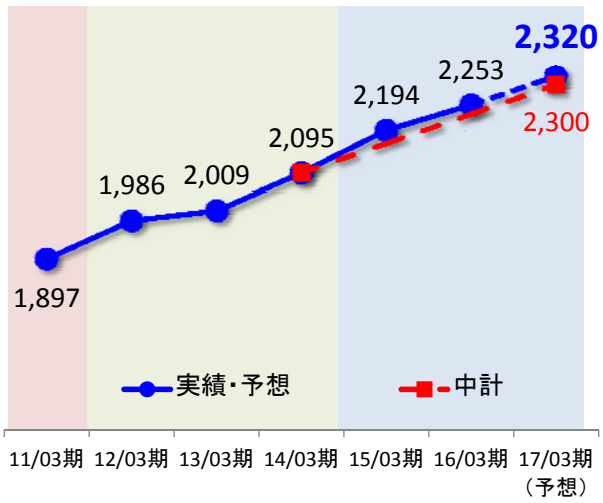
重点戦略

「澪」を中心とした清酒売上高の拡大	バイオ医薬品の製造開発支援サービス（CDMO事業）拡大
欧米をはじめとする世界での日本食材卸網構築	遺伝子治療・細胞医療における臨床開発の推進

宝グループ中期経営計画2016_ 2017年3月期の見通し

◆売上高　（億円）

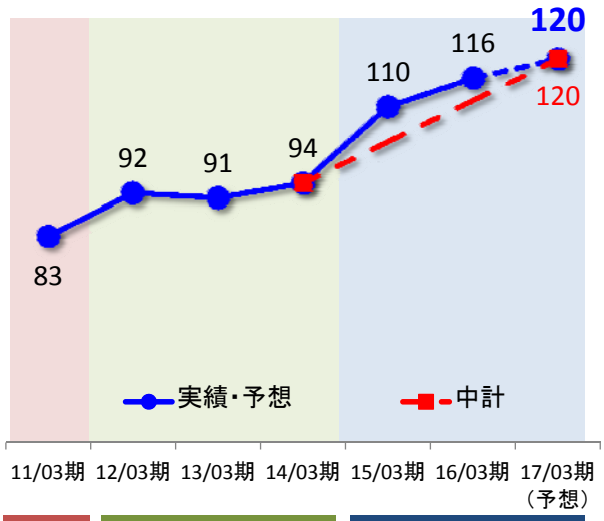
➢中計目標 2,300億円 を今期達成



中計2013　中計2016

◆営業利益　（億円）

➢中計目標 120億円 を今期達成

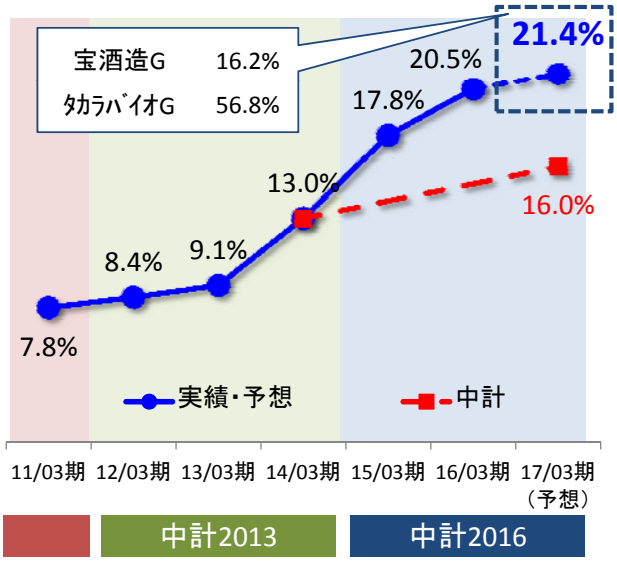


中計2013　中計2016

宝グループ中期経営計画2016_ 2017年3月期の見通し

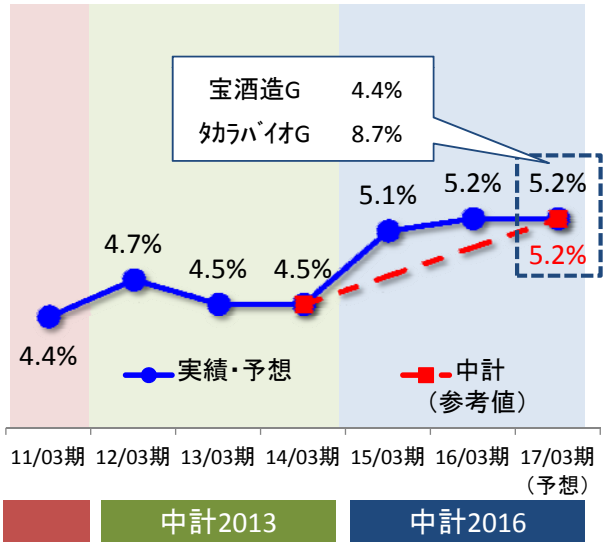
◆海外売上高比率

➢初年度に中計目標値を達成し、さらに伸長



（参考）営業利益率

➢前中計最終年度に比べ改善の兆候



Ⅱ. 事業戦略

2. 中期経営計画レビュー

宝酒造グループ

宝酒造グループ中期経営計画2016_概要

基本方針	技術で差異化された商品の開発・育成により、国内事業の収益力を向上させるとともに、海外日本食材卸網を積極的に拡大し、海外事業を大きく伸長させる
定量目標	2017年3月期　宝酒造グループ 売上高 2,000億円以上　営業利益 85億円以上　海外売上高比率 12%以上

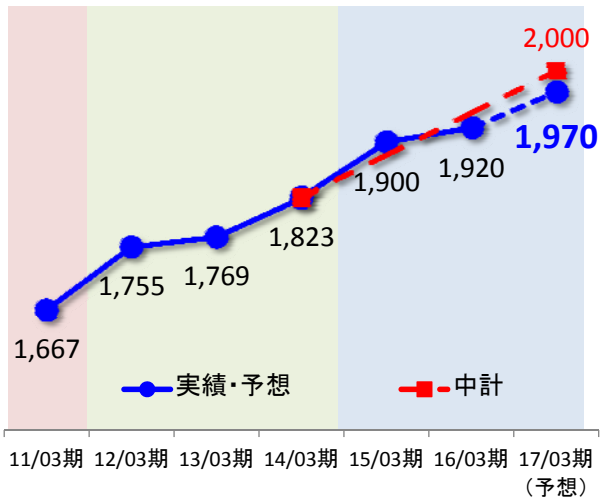
事業戦略

国内酒類事業	“松竹梅白壁蔵「澪」スパークリング清酒”を中心に清酒の売上高を拡大する
	当社独自の技術力・開発力および商品育成力を高め、差異化された商品の開発、ブランド育成によって収益力の向上を図る
調味料・酒精事業	拡大が予想される中食市場に対し、機能性調味料の拡充によって調味料事業の成長を進める
	酒精事業では原材料価格の変動に対して機動的に対応していく
海外事業	日本食市場の広がりを背景に、海外和酒カテゴリーでのシェア拡大を加速させる
	欧米をはじめとする世界での日本食材卸網構築に向け、積極的な投資を行う

宝酒造グループ中期経営計画2016_ 2017年3月期の見通し

◆売上高 （億円）

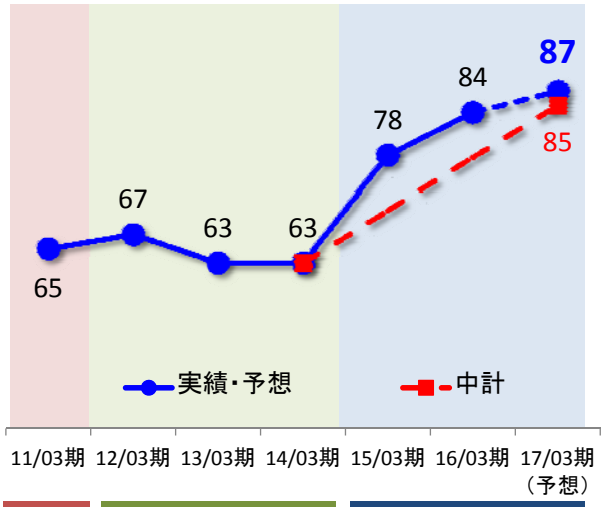
➢伸長も、中計目標 2,000億円達成は困難



中計2013　中計2016

◆営業利益 （億円）

➢中計目標 85億円 を今期達成

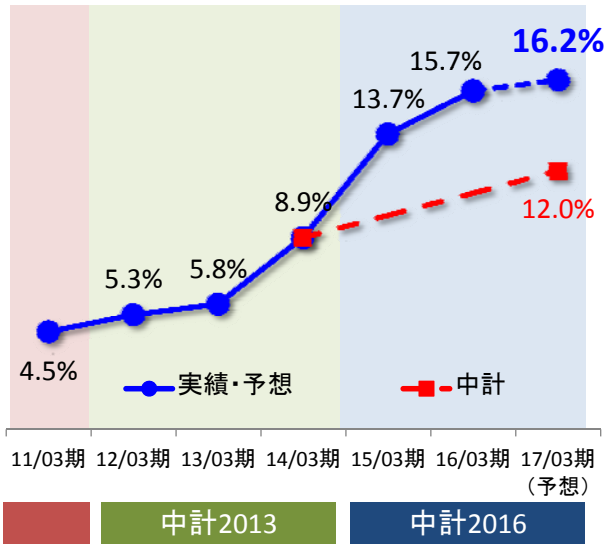


中計2013　中計2016

宝酒造グループ中期経営計画2016_ 2017年3月期の見通し

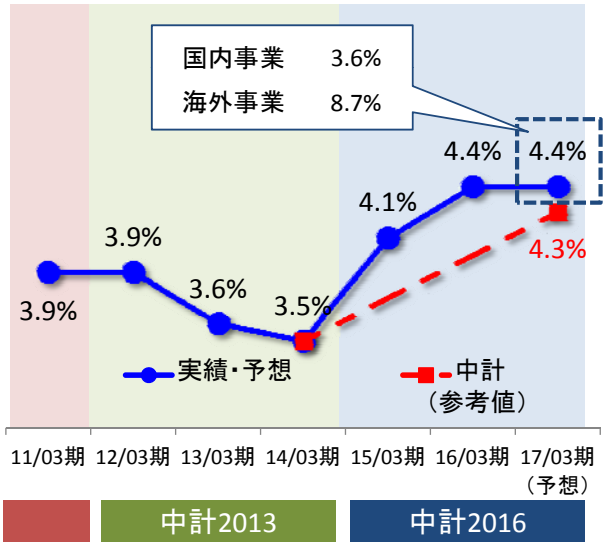
◆海外売上高比率

➢初年度に中計目標値を達成し、さらに伸長



（参考）営業利益率

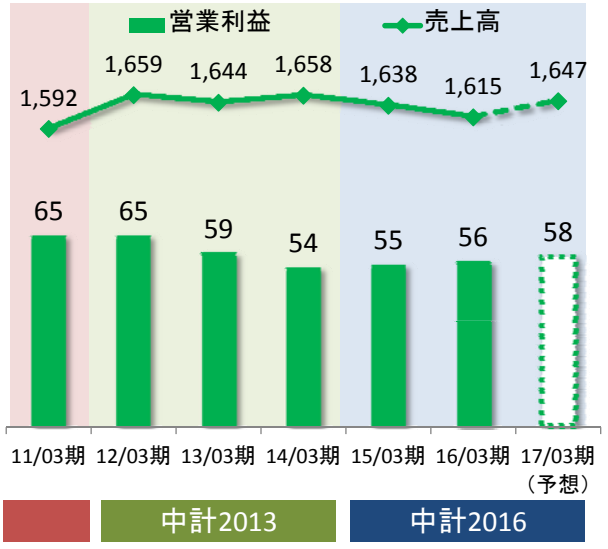
➢改善傾向ながら 4%前後で推移



宝酒造グループ中期経営計画2016_ 2017年3月期の見通し

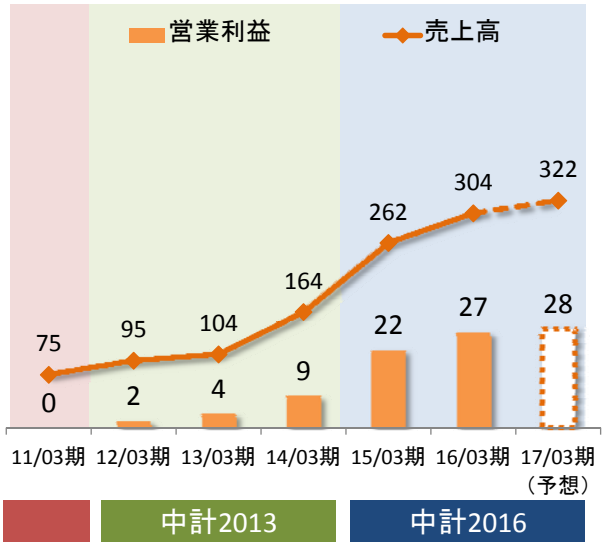
◆国内事業 （億円）

➢売上高、営業利益とも横ばいが続く



◆海外事業 （億円）

➢売上高、営業利益ともに大きく伸長



※国内事業の数値は、宝酒造グループ連結全体から海外事業（海外酒類・海外日本食材卸）を単純に差し引いて算出

3．2017年3月期の事業戦略

宝酒造グループ

2016年3月期の総括

（宝酒造グループ 2016年3月期 売上高実績）

（単位：百万円）	16/03期 実績	前期比 増減	前期比 うち為替影響額	11月計画比 増減	11月計画比 うち為替影響額
焼酎	59,376	▲ 4,207	＋24	▲ 2,123	＋1
清酒	24,736	▲ 183	＋329	▲ 2,563	＋16
ソフトアルコール飲料	27,815	＋1,918	＋2	▲ 384	＋0
その他酒類	14,170	＋678	＋497	▲ 329	＋27
本みりん	15,104	＋534	＋63	▲ 295	＋3
その他調味料	9,314	＋399	＋46	＋14	＋2
原料用アルコール等	7,197	▲ 239	＋1	▲ 102	＋0
海外日本食材卸事業	20,668	＋3,029	▲ 362	＋368	＋24
その他	13,641	＋6	－	▲ 58	－
売上高	192,025	＋1,936	＋603	▲ 5,474	＋75

＜国内事業＞

◆焼酎の減少をカバーすべき戦略商品の計画未達

“松竹梅白壁蔵「澪」スパークリング清酒” “タカラ果汁入り糖質ゼロチューハイ「ゼロ仕立て」”

◆戦略商品、基幹商品を補完する商品戦略の不足

◆販売促進費比率の悪化

＜海外事業＞

◆海外日本食材卸事業 ： 現地の日本食市場拡大を追い風に増収となるも、為替影響により調達コストが上昇傾向

◆海外酒類事業 ： 北米で清酒が順調に推移したほか、欧米でのウイスキー販売が好調

2017年3月期の方針

（宝酒造グループ 2017年3月期 売上高予想）

（単位：百万円）	17/03期 通期予想	前期比 増減	前期比 うち為替影響額
焼酎	56,300	▲ 3,076	▲ 4
清酒	26,800	＋2,063	▲ 53
ソフトアルコール飲料	30,800	＋2,984	▲ 0
その他酒類	14,400	＋229	▲ 99
本みりん	16,400	＋1,295	▲ 11
その他調味料	9,800	＋485	▲ 7
原料用アルコール等	6,800	▲ 397	－
海外日本食材卸事業	22,300	＋1,631	▲ 388
その他	13,400	▲ 241	－
売上高	197,000	＋4,974	▲ 566

松竹梅白壁蔵「澪」　松竹梅白壁蔵「澪」<DRY>

果汁入り糖質ゼロチューハイ「ゼロ仕立て」
（2016年3月リニューアル）

＜国内事業＞

◆焼酎をはじめとする複数カテゴリーへの新商品投入・育成による売上拡大

◆市場の変化にスピーディかつタイムリーに対応するための、新製品開発体制の強化

◆スパークリング清酒「澪」の育成加速、清酒カテゴリーでのブランド育成と新製品開発継続

＜海外事業＞

◆海外日本食材卸事業　：　既存市場における新規顧客の獲得と、新規エリアへの進出による売り上げ拡大

◆海外酒類事業　：　清酒を中心とした北米、中国等でのシェア拡大と、輸出戦略の強化

重点戦略について①　～松竹梅白壁蔵「澪」スパークリング清酒～

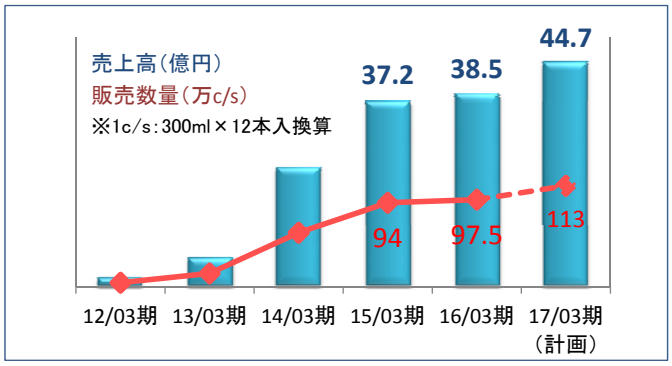
「澪」の販売状況について

◆発売5年で年間100万ケース規模まで伸長したが、前期の販売計画には未達。

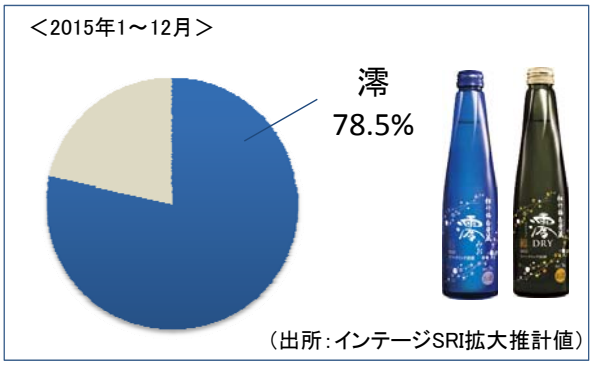
◆消費者や流通サイドからの評価は依然として高く、スパークリング清酒市場でのシェアも高い。

◆業態別ではスーパーの販売構成が大きいが、CVSや料飲店ルートに比べると伸びが弱く、さらに注力する必要がある

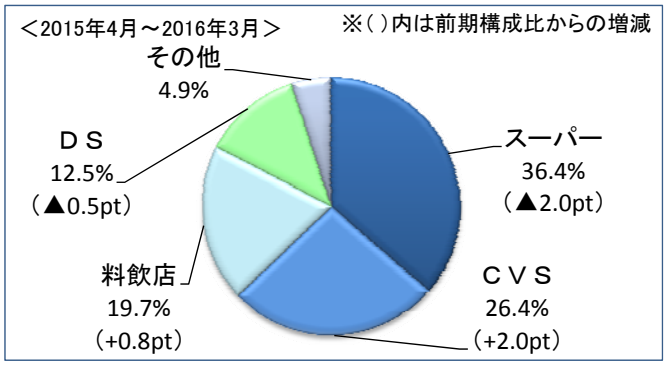
＜「澪」販売数量・金額推移＞



＜スパークリング清酒市場＞



＜「澪」業態別売上構成＞



重点戦略について①　～松竹梅白壁蔵「澪」スパークリング清酒～

今期の取り組み

◆20～30代のコアターゲットに加え、40～60代女性を新たな戦略ターゲットとし、スーパー店頭でのプロモーションや、雑誌、イベントとのタイアップを実施

◆幅広い層に人気の高いタレントを起用し、ソーシャルメディアやスマートフォンアプリとも連動した積極的な情報発信を展開

◆社員も加わった「飲用実体験拡大運動」により、商品の認知率、飲用経験率の向上を図る

＜40～60代女性を意識した店頭プロモーション（例：母の日）＞

＜ソーシャルメディア等を活用した情報発信＞

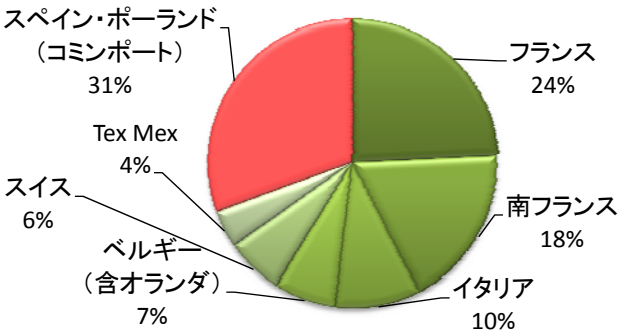
＜「飲用実体験拡大運動」の取り組み＞

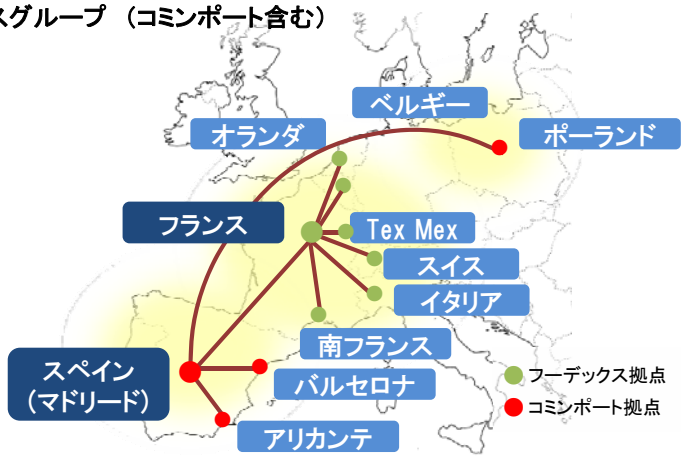
重点戦略について②　～海外日本食材卸事業～

海外日本食材卸事業の概況①

フーデックスグループ　（コミンポート含む）

フーデックスグループ　拠点別売上構成（2015.1-12）





フーデックス

◆欧州最大規模の日本食材卸で、フランスを中心に欧州各地に拠点を拡大中。

◆主力のコメや調味料をはじめとした日本食材のほか、TexMex食材も扱い、主な売り先はチェーン料飲店をはじめとした日本食レストラン。

◆日本食レストランが増加し、競争が激化する中、市場のニーズに対応した品揃えを強化し、日本食市場での更なるシェア拡大を目指す。

コミンポート

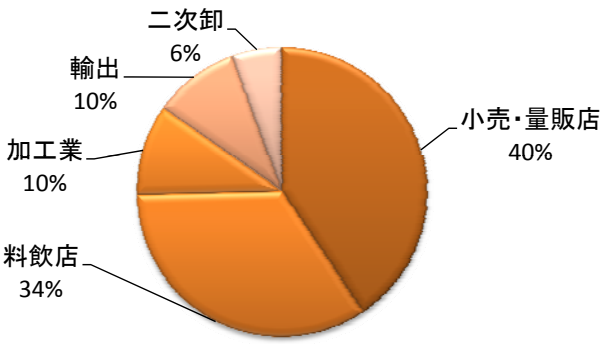
◆スペイン最大規模の日本食材卸でポーランドにも子会社を持つ。2014年、フーデックスグループに加わる。

◆スペイン、ポルトガルの両国で日本食レストランや小売店に寿司ネタやコメをはじめとした日本食材や日本酒、調味料などを販売。

重点戦略について②　～海外日本食材卸事業～

海外日本食材卸事業の概況②　タザキフーズ

タザキフーズ　業態別売上構成（2015.1-12）



自社ブランド「Yutaka」

◆イギリス最大規模の日本食材卸で、日本をはじめ世界各地から日本食材を調達し、品揃えは2,000アイテム以上。
◆自社ブランド「Yutaka」の売上も高まり、イギリスのスーパーマーケットのみならず、欧州18か国以上に輸出。
◆主力のコメや米製品のほか、日本酒も多く取り扱い、日本食レストランをはじめ、国内チェーン量販店などの小売店にも販売。
◆流通量の拡大に対応すべく、社屋・倉庫の移転を予定。
◆日本食レストランが増加し、競争が激化する中、各チャネル向けの商品開発・売上げ拡大が課題。

重点戦略について②　～海外日本食材卸事業～　（2017年3月期 通期業績予想）

海外日本食材卸事業の概況③　2016年3月期実績および2017年3月期業績予想

2016年3月期　実績			16/03期 売上高実績	前期比 増減	前期比 率(%)	16/03期 営業利益実績	前期比 増減	前期比 率(%)
フーデックスグループ		千ユーロ	113,473	＋22,277	＋24.4	12,009	＋1,783	＋17.4
		百万円	15,240	＋2,441	＋19.1	1,612	＋177	＋12.4
タザキフーズ		千ポンド	29,513	＋1,484	＋5.3	2,868	▲ 681	▲ 19.2
		百万円	5,465	＋583	＋12.0	531	▲ 87	▲ 14.1
海外日本食材卸計		百万円	20,668	＋3,029	＋17.2	2,144	＋90	＋4.4

2017年3月期　予想			17/03期 売上高予想	前期比 増減	前期比 率(%)	17/03期 営業利益予想	前期比 増減	前期比 率(%)
フーデックスグループ		千ユーロ	124,000	＋10,526	＋9.3	12,899	＋889	＋7.4
		百万円	16,368	＋1,127	＋7.4	1,702	＋89	＋5.6
タザキフーズ		千ポンド	32,000	＋2,486	＋8.4	2,465	▲ 403	▲ 14.1
		百万円	5,824	＋358	＋6.6	448	▲ 82	▲ 15.5
海外日本食材卸計		百万円	22,300	＋1,631	＋7.9	2,151	＋7	＋0.3

※表中の営業利益はのれん償却前

4．2017年3月期の事業戦略

宝ヘルスケア

2017年3月期の事業戦略　宝ヘルスケア

中計基本方針　ダイレクトマーケティングを通じて、健康食品事業の成長を加速させる

通販事業の売上拡大

＜通販目標売上高＞

- 「フコイダン」シリーズ　1,160百万円（前期比121%）
- 「イソサミジン」シリーズ　205百万円（前期比148%）
- 「明日葉」シリーズ　88百万円（前期比114%）

フコイダンサプリ50

フコイダンドリンク200

ノコギリヤシ
＋イソサミジン

かぼちゃ種子
＋イソサミジン

積極的な広告宣伝の継続

◆エビデンスデータを重視した研究広告

◆宝ヘルスケア（株）設立10周年を活用した販促の実施

研究開発の強化

◆機能性表示食品の届出・発売に向けたヒト試験実施

◆日本健康・栄養食品協会「フコイダン加工食品」専門部会への参画

明日葉青汁

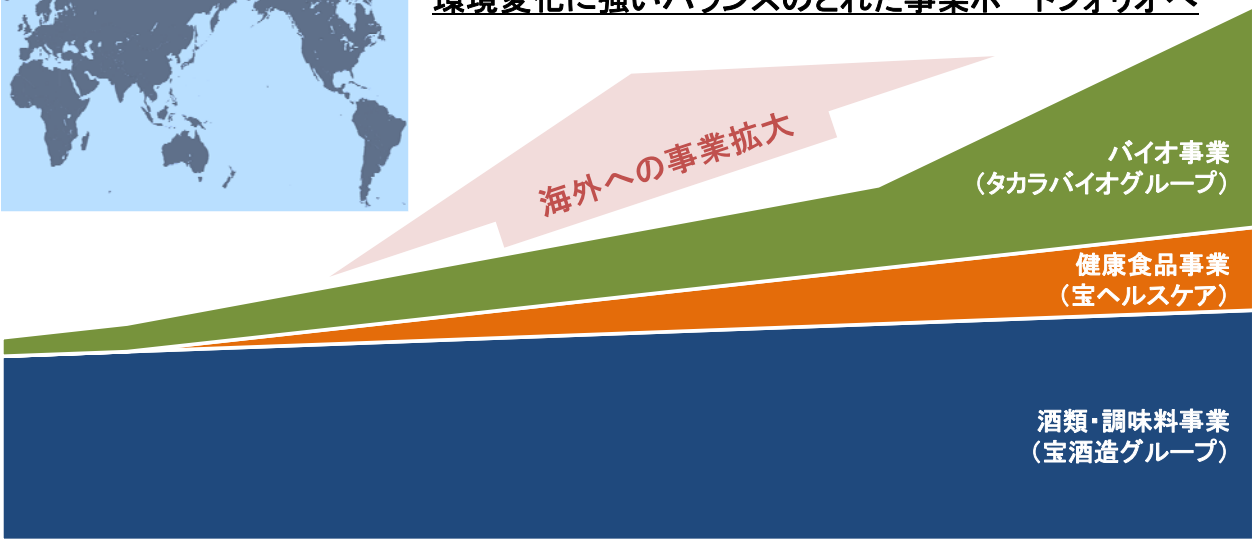
5. 企業価値向上に向けた取り組み

宝グループ長期経営ビジョン2020（2011年度～2020年度）

経営目標

国内外の強みを活かせる市場で事業を伸ばし、環境変化に強いバランスのとれた事業構造を確立する。

国内外において
環境変化に強いバランスのとれた事業ポートフォリオへ



安定収益基盤と成長事業を有する独自の強固な事業ポートフォリオ

企業価値向上に向けた取り組み

コーポレートガバナンスへの取り組み

◆2016年6月開催の定時株主総会にて、独立社外取締役1名を追加選任予定。
◆これに先立ち、「社外役員の独立性判断基準」を策定、2016年5月9日公表。
◆同じく2016年6月開催の定時株主総会にて、買収防衛策の更新を予定（一部スキームを変更）。
◆今後も、長期経営ビジョン達成のために、当社にとって最適なコーポレートガバナンス体制の構築を目指す。

事業推進と支援体制の強化（2015年4月～）

◆海外での事業拡大に対応するため、新規グループ会社を対象とした基盤整備チームを設置。
◆情報子会社を宝ホールディングスに合併し、情報システムを最大活用した業務サポート体制を構築。
◆宝酒造内にあったシェアードサービス部門を宝ホールディングスに移管し、グループシェアードの推進体制を強化。
◆事業推進の一層の強化を図るため、グループ全体の支援機能の強化と、責任体制の明確化を図る。

資料中の当社および当社グループの現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点において入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づくものですが、重大なリスクや不確実性を含んでいる情報から得られた多くの仮定および考えに基づきなされたものであります。実際の業績は、さまざまな要素によりこれら予測とは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。
実際の業績に影響を与える要素には、経済情勢、特に消費動向、為替レートの変動、法律・行政制度の変化、競合会社の価格・製品戦略による圧力、当社の既存製品および新製品の販売力の低下、生産中断、当社の知的所有権に対する侵害、急速な技術革新、重大な訴訟における不利な判決等がありますが、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。

＜お問合せ＞
宝ホールディングス株式会社　IR部
Tel. 075-241-5124
E-Mail　ir@takara.co.jp

＜参考資料＞

◆宝ホールディングス連結_包括利益計算書
◆2017年3月期　第2Q累計　業績予想
◆為替前提（子会社P/L換算レート）
◆粗留アルコール輸入（CIF）価格の推移

宝ホールディングス連結_包括利益計算書　（2016年3月期）

（単位：百万円）	15/03期 実績	16/03期 実績	増減
当期純利益	6,365	**7,769**	1,404
その他の包括利益合計	7,441	**▲ 5,657**	▲ 13,099
その他有価証券評価差額金	3,157	**▲ 2,276**	▲ 5,433
繰延ヘッジ損益	275	**▲ 1,010**	▲ 1,286
為替換算調整勘定	5,137	**▲ 2,300**	▲ 7,438
退職給付に係る調整額	▲ 1,482	**▲ 74**	1,408
持分法適用会社に対する持分相	352	**4**	▲ 348
包括利益	13,806	**2,111**	▲ 11,694
（内訳）			
親会社株主に係る包括利益	12,296	**1,820**	▲ 10,476
非支配株主に係る包括利益	1,509	**291**	▲ 1,218

2017年3月期 第2Q累計 業績予想

宝ホールディングス連結_P/L概要

（単位：百万円）	17/03期 2Q累計予想	前期比 増減	前期比 率(%)
宝酒造G	91,800	▲ 72	▲ 0.1
タカラバイオG	14,109	851	6.4
宝ヘルスケア	1,000	44	4.6
その他	990	142	16.8
売上高	107,900	965	0.9
売上原価	65,400	97	0.1
売上総利益	42,500	867	2.1
販売費及び一般管理費	38,700	948	2.5
宝酒造G	2,800	▲ 118	▲ 4.1
タカラバイオG	744	60	8.8
宝ヘルスケア	80	44	126.6
その他	175	▲ 66	▲ 27.6
営業利益	3,800	▲ 80	▲ 2.1
経常利益	4,000	▲ 326	▲ 7.6
親会社株主に帰属する当期純利益	2,000	▲ 525	▲ 20.8

宝酒造グループ P/L概要

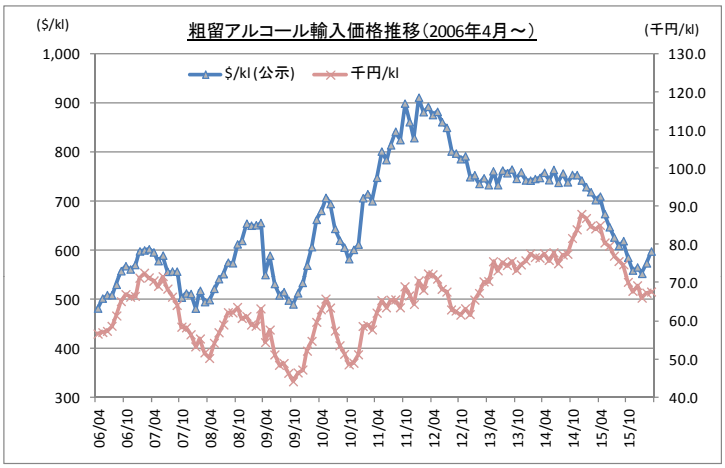
（単位：百万円）	17/03期 2Q累計予想	前期比 増減	前期比 率(%)
焼酎	27,300	▲ 2,407	▲ 8.1
清酒	10,100	282	2.9
ソフトアルコール飲料	15,400	1,153	8.1
その他酒類	6,900	187	2.8
本みりん	7,300	226	3.2
その他調味料	4,500	141	3.2
原料用アルコール等	3,200	▲ 294	▲ 8.4
海外日本食材卸	10,900	1,103	11.3
その他	6,200	▲ 465	▲ 7.0
売上高	91,800	▲ 72	▲ 0.1
売上原価	58,200	▲ 341	▲ 0.6
売上総利益	33,600	269	0.8
運送費、保管料	3,800	88	2.4
広告宣伝費	1,200	▲ 257	▲ 17.7
販売促進費等	15,900	313	2.0
研究開発費	200	41	26.2
管理費、その他	9,700	202	2.1
販売費及び一般管理費	30,800	387	1.3
営業利益	2,800	▲ 118	▲ 4.1

為替前提（海外子会社P/L換算用レート）

（単位：円）	15/03期 (14年1月-12月) 実績	16/03期 (15年1月-12月) 11月予想	16/03期 実績	前期差	11月予想差	17/03期 (16年1月-12月) 予想	前期差
ドル	105.79	120.40	**121.11**	+ 15.32	+ 0.71	**119.00**	▲ 2.11
ポンド	174.19	184.40	**185.20**	+ 11.01	+ 0.80	**182.00**	▲ 3.20
ユーロ	140.35	134.30	**134.31**	▲ 6.04	+ 0.01	**132.00**	▲ 2.31
元	17.18	19.10	**19.23**	+ 2.05	+ 0.13	**18.70**	▲ 0.53
100ｳｫﾝ	10.05	10.60	**10.71**	+ 0.66	+ 0.11	**10.10**	▲ 0.61
ｲﾝﾄﾞﾙﾋﾟｰ	1.74	1.89	**1.89**	+ 0.15	+ 0.00	**1.80**	▲ 0.09
ｽｳｪｰﾃﾞﾝｸﾛｰﾅ	15.41	14.30	**14.36**	▲ 1.05	+ 0.06	**14.10**	▲ 0.26
ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙﾄﾞﾙ	ー	87.70	**88.25**	-	+ 0.55	**85.00**	▲ 3.25

※シンガポールドルの実績は2015年4－12月平均レートで記載

粗留アルコール輸入（CIF）価格の推移



＜ﾃﾞｰﾀ出所＞財務省貿易統計

	15/03月期		16/03月期		前期差	
	千円/kl	$ /kl	千円/kl	$ /kl	千円/kl	$ /kl
4月	77.5	757.1	84.9	708.5	7.4	▲ 48.6
5月	75.8	741.9	80.4	672.7	4.6	▲ 69.2
6月	77.8	762.9	79.5	646.1	1.7	▲ 116.9
7月	74.9	736.6	76.9	625.0	2.0	▲ 111.5
8月	77.2	755.6	75.5	608.0	▲ 1.7	▲ 147.5
9月	77.4	737.5	74.7	617.7	▲ 2.7	▲ 119.9
10月	81.5	752.5	70.0	583.8	▲ 11.5	▲ 168.7
11月	83.8	752.3	67.7	557.6	▲ 16.2	▲ 194.6
12月	87.9	741.3	69.2	564.0	▲ 18.7	▲ 177.3
1月	86.8	727.7	65.9	551.0	▲ 20.9	▲ 176.6
2月	84.8	717.5	67.2	572.4	▲ 17.6	▲ 145.1
3月	84.0	701.2	67.5	596.5	▲ 16.6	▲ 104.7
年間平均	80.8	740.3	73.3	608.6	▲ 7.5	▲ 131.7